

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分 : その他一般 マスター プラン : 3つの挑戦 施策番号 : 1-3 局・課名 : 東区地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(東区)	事業費(千円)	平成25年度決算額 3,895	平成26年度予算額 3,713	平成27年度要求額 4,389
【目的】	聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。	債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)	
【内容】		主な要求内容	(単位:千円)		
事業概要	①聴覚障害者相談員の設置:各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者の相談や手話通訳を行う。 ②手話通訳者・要約筆記者の派遣:聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動を行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。 ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。	項目	26年度予算 3,543	27年度要求額 3,981	内容・積算等 283,900円×12月 時間外3,275円×175H 費用弁償(その他) 28,000円 費用弁償(通勤費) 369,360円
		役務費 通信運搬費	11	10	郵便料
		合計	3,713	4,389	
【今年度要求のポイント】	東区の聴覚相談員の管理的経費及び研修等の旅費、事務連絡等に係る郵便料について要求する。	スケジュール(経過及び今後展開)			
		【経過(~26年度)】 昭和46年より聴覚・視覚障害者のコミュニケーション手段の確保のための施策を実施。平成26年度からは視覚・聴覚障害者センターと連携を図りながら施策を展開。	【27年度】 継続実施	【今後予定(28年度~)】 継続実施	
		その他 特記事項	関連事業 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)		

整理番号 : 213 - 3 - 0190